

23年3月期 連結業績 補足資料

(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

1. 通期業績

(億円：%)

	22/3期 実績	23/3期 実績	増減		23/3期 予想	予想比 増減
			金額	率		
売上高	1,493	1,478	△15	△1.0	1,475	+3
国内	1,312	1,287	△25	△1.9	1,285	+2
海外	181	191	+10	+5.9	190	+1
売上総利益	474	462	△12	△2.5	464	△2
粗利率	31.7%	31.2%	△0.5%	-	31.5%	△0.3%
販管費	429	434	+5	+1.2	437	△3
営業利益	45	28	△17	△37.9	27	+1
金融収支	△10	△9	+1	-	△9	0
他営業外	1	1	0	-	△1	+2
経常利益	36	20	△16	△45.2	17	+3
特別利益	1	1	0	-	1	0
特別損失	△10	△19	△9	-	△5	△14
税前利益	27	2	△25	△92.6	13	△11
税、税調整額他	△4	△11	△7	-	△11	0
当期純利益	23	△9	△32	△139.1	2	△11

1) 前期比

(1) 売上高：前期比 15 億円減収の 1,478 億円 (△1.0%)

- 国内売上高は、前期比 25 億円減収の 1,287 億円 (△1.9%)。国内農機市場は昨秋以降、米価下落等の影響により低調に推移し、農業機械で 10 億円の減収。施設工事は、前期に大型乾燥施設等の完工が集中した反動から 24 億円の減収。一方、作業機・部品、その他農業関連は好調に推移し、10 億円の増収。
- 海外売上高は、前期比 10 億円増収の 191 億円 (+5.9%)。北米では OEM 先の在庫調整が一巡したことによる受注の回復等により、16 億円の増収。欧州では 3 億円の増収。一方、アジアでは主にウォン安による韓国向け受注の減少等により 7 億円の減収。中国では、田植機は増加したものの、コンバインが減少し、全体で 2 億円の減収。

(2) 営業利益：前期比△17 億円減益の 28 億円 (△37.9%)

経常利益：前期比△16 億円減益の 20 億円 (△45.2%)

- 営業利益は、減収による粗利減少や、米ドル・ユーロ安による海外売上高の目減り、製造経費、販管費の増加が収益を圧迫し、前期比 17 億円減益の 28 億円。
- 経常利益は、為替差損の増加を金融収支の改善等でカバーしたものの、前期比 16 億円減益の 20 億円。

(3) 税前利益：前期比△25 億円減益の 2 億円 (△92.6%)

当期純利益：前年同期比△32 億円減益の△9 億円 (△139.1%)

- ・ 税前利益は、前期比で不動産の減損損失等が減少したものの、資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額 (2 億円) に加え、投資有価証券評価損 (6 億円)、東日本大震災による損失 (8 億円) 等の発生により、前期比 25 億円減益の 2 億円。
- ・ 当期純利益は、繰延税金資産取崩の影響等により税負担が 7 億円増加し、前期比 32 億円減益の 9 億円の赤字。

2) 予想比増減

(1) 売上高：予想比+3 億円 (国内+2 億円、海外+1 億円)

- ・ 売上高は、予想比 3 億円の微増。

(2) 営業利益：予想比+1 億円

経常利益：予想比+3 億円

- ・ 営業利益は、粗利率悪化により売上総利益が減少したものの、費用の圧縮に努め、予想比 1 億円の増加。
- ・ 経常利益は、為替レートの好転による為替差損の減少等により、予想比 3 億円の増加。

(3) 税前利益：予想比△11 億円、当期純利益：予想比△11 億円

- ・ 税前利益、当期純利益は、投資有価証券評価損 6 億円、東日本大震災による損失 8 億円等の発生により、予想比 11 億円減少。

(売上内訳)

				(億円)	
	22/3 期 実績	23/3 期 実績	増減	23/3 期 予想	予想比 増減
農業機械	648	638	△ 10	644	△ 6
作業機・部品	304	310	+ 6	310	0
施設工事	111	87	△ 24	80	+ 7
その他農業関連	247	251	+ 4	249	+ 2
農業関連事業計	1,310	1,286	△ 24	1,283	+ 3
その他事業	2	1	△ 1	2	△ 1
国内計	1,312	1,287	△ 25	1,285	+ 2
北 米	40	56	+ 16	55	+ 1
欧 州	65	68	+ 3	67	+ 1
アジア	18	11	△ 7	10	+ 1
中 国	35	33	△ 2	34	△ 1
豪州他	4	4	0	5	△ 1
製品 計	162	172	+ 10	171	+ 1
補修部品	11	11	0	10	+ 1
その他	8	8	0	9	△ 1
海外計	181	191	+ 10	190	+ 1
合 計	1,493	1,478	△ 15	1,475	+ 3

2. 平成 24 年 3 月期 通期業績予想

[業績予想の考え方]

- ・東日本大震災による国内経済への影響は計り知れず、景気の先行き不透明感が強まっております。国内農業を取り巻く環境は、東日本大震災で被災した地域においては、塩害や風評被害により農機投資マインドの減退が予想されます。一方、全国的には、食料自給率向上のための施策として、本年度から戸別所得補償制度が本格実施されること等により、農業が活性化することが期待されます。
こうした状況から、当期の農機需要は全体的にはやや弱含みで推移するものと予想し、国内農機売上は前期比減少の見通しとしております。
- ・海外売上については、中国市場での田植機の拡販により増収を見込んでおります。
- ・営業利益以下については、資材値上り等が収益を圧迫することが予想されますが、コストダウン及び販管費削減により前期比増益を見込んでおり、最終利益は黒字を確保いたします。

平成 24 年 3 月期通期業績予想 (億円：%)

	23/3 期 実績	24/3 期 予想	増 減	
			金額	率 (%)
売 上 高	1,478	1,470	△ 8	△ 0.6
国 内	1,287	1,270	△ 17	△ 1.3
海 外	191	200	+ 9	+ 4.6
営 業 利 益	28	29	+ 1	+ 3.4
経 常 利 益	20	22	+ 2	+ 9.7
当 期 純 利 益	△ 9	9	+ 18	—

* 想定為替レートは対米ドルは 80 円、対ユーロは 120 円。

以 上